



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

近畿地方メディア連携協議会の取組状況

令和2年2月26日

国土交通省 近畿地方整備局
河川部

A: 災害情報単純化プロジェクト
 ~災害情報の一元化・単純化による分かりやすさの追求~

⑤ 災害情報(水害・土砂災害)用語・表現改善点検会議の実施

水害・土砂災害関連の記者発表内容や情報提供サイト等について、内容や用語が分かりやすいか、また、放送で使いやすいか等の観点から情報発信者である行政関係者と情報伝達者である気象キャスター等が連携して定期的に点検を行い、結果を踏まえて用語や表現内容の改善を図る。

B: 災害情報我がことプロジェクト
 ~災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現~

⑫ 天気予報コーナー等での地域における災害情報の平常時からの積極的解説

行政機関と気象キャスターとの平常時からの連携を強化し、梅雨や台風シーズン期の平時の天気予報や気象情報の放送時に、気象キャスターがその地域に根ざしたハザード情報、リスク情報、水害・土砂災害情報等、河川の特徴や観測所の見方等を解説する。

今後の予定

○気象庁大阪管区气象台と連携し、各報道機関やNPO気象キャスターネットワーク、日本気象協会などを対象に、水害・土砂災害情報、地域の災害情報などに関する勉強会を開催。(7月予定)

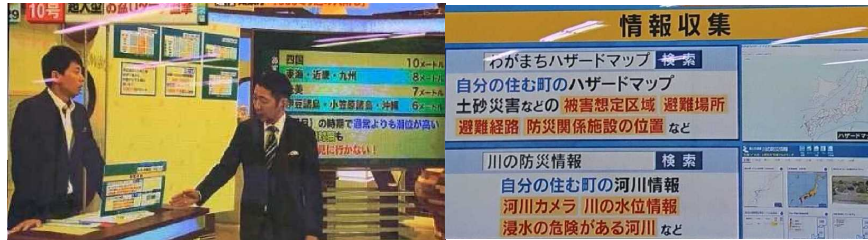
○勉強会では、特に、用語や表現内容の点検、情報の収集方法(ハザードマップ、河川水位、ダム等の施設状況)、ダム等の施設運用に関する理解について説明。

○8月以降、気象キャスター等による解説放送が随時実施できるように体制構築・準備。(協力依頼事項)



- 報道番組の気象キャスターによる「川の防災情報」の紹介および活用方法などの説明。
- 報道関係者との「水害・気象情報等に関する意見交換会」、「淀川水系の河川管理施設の現地視察会」を開催。

○報道番組の気象キャスターによる
河川情報サイト「川の防災情報」等の紹介



読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」より（8月13日放送）



関西テレビ放送「報道ランナー」より（8月15日放送）

○報道関係者（記者、キャスター含む）との
水害・気象情報等に関する意見交換会（共同勉強会）（R1.9.19,20）



9月19日



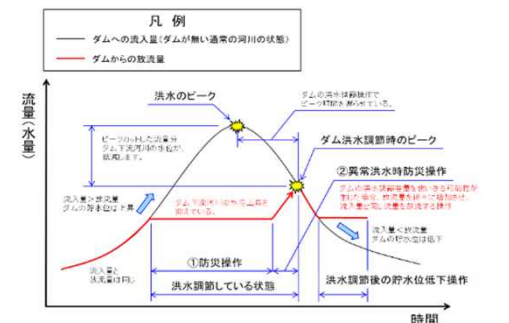
9月20日

意見交換会の開催状況

＜川の防災情報の概要＞



＜ダム操作の概要＞



○報道関係者（記者、キャスター含む）との淀川水系の河川管理施設を対象した現地視察会(R2.1.18)

西島地区スーパー堤防

毛馬排水機場 操作室

さくら出会い館 展望塔

日吉ダム



今後の予定 ○令和2年度以降、行政関係者と報道関係者(記者、キャスター含む)との意見交換会(共同勉強会)について、年度初め・出水期明けに「年2回」開催予定。現地視察会も適宜開催予定。

⑧地域防災コラボチャンネルの普及促進

B:災害情報我がことプロジェクト
～災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現～

R1.6.12 第1回協議会資料

ケーブルテレビ事業者が有する地域密着性というメディア特性を活かして、コミュニティーFM等のラジオ放送からの音声放送や国土交通省の河川監視カメラ映像とのコラボレーション放送により、より身近な地域の防災情報を住民に届け、的確な避難行動につなげる。



河川監視カメラ映像等を活用したテレビ放送イメージ

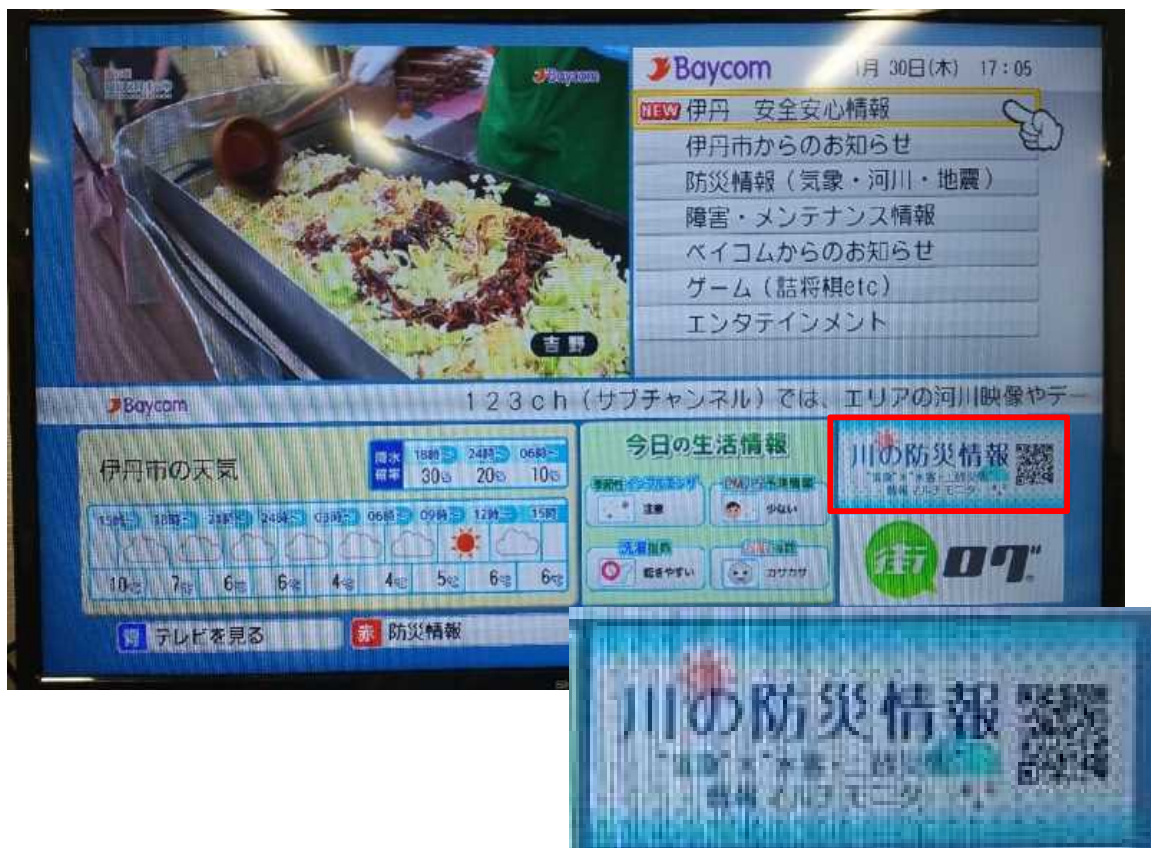
整備局	該当事務所	ケーブルテレビ事業者
北海道	帯広開発開発建設部	株式会社帯広シティーケーブル
東北	秋田河川国道事務所	秋田ケーブルテレビ株式会社
関東	京浜河川事務所	イツツ・コミュニケーションズ株式会社
	利根川上流河川事務所 下館河川事務所	ケーブルテレビ株式会社
北陸	千曲川河川事務所	株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ
	高田河川国道事務所	上越ケーブルビジョン株式会社
中部	木曽川上流河川事務所	シーシーエヌ株式会社
	豊橋河川事務所	株式会社キャッチネットワーク
近畿	猪名川河川事務所 淀川河川事務所	株式会社ベイ・コミュニケーションズ
		株式会社ジュビターテレコム (近畿整備局エリア内)
中国	太田川河川事務所	株式会社ちゅぴCOMひろしま 株式会社ちゅぴCOMふれあい
	日野川河川事務所	株式会社中海テレビ放送
四国	野村ダム管理所	西予CATV株式会社
	大洲河川国道事務所、 山鳥坂ダム工事事務所	株式会社ケーブルネットワーク西瀬戸
九州	延岡河川国道事務所	株式会社ケーブルメディアワイワイ
	武雄河川事務所	株式会社ケーブルワン

地域防災コラボチャンネル
参加事業者

今後の予定

- 5月21日 国交省と日本ケーブルテレビ連盟間で河川情報等の提供に関する協定締結
- 7月より、淀川、猪名川管内のCATV(2局)において、災害時に水位、カメラ映像を放送予定。

○猪名川では、令和元年8月より二次元コード(川の防災情報)のデータ放送内表示、令和2年1月よりケーブルテレビ事業者のアプリを活用した河川監視カメラ映像のライブ配信を開始。



データ放送内の二次元コード(川の防災情報)の表示状況
 <(株)ベイ・コミュニケーションズ:猪名川河川事務所>



ケーブルテレビ事業者のアプリ
 <(株)ベイ・コミュニケーションズ:猪名川河川事務所>



今後の予定 ○令和2年4月、淀川、猪名川、大和川、紀の川において、水位・カメラ映像の放送範囲を拡大予定。
 ○平時のニュース番組内においても、キャスター等による地域の防災情報に関する説明等を実施予定。

⑨水害リスクラインによる地先毎の危険度情報の提供

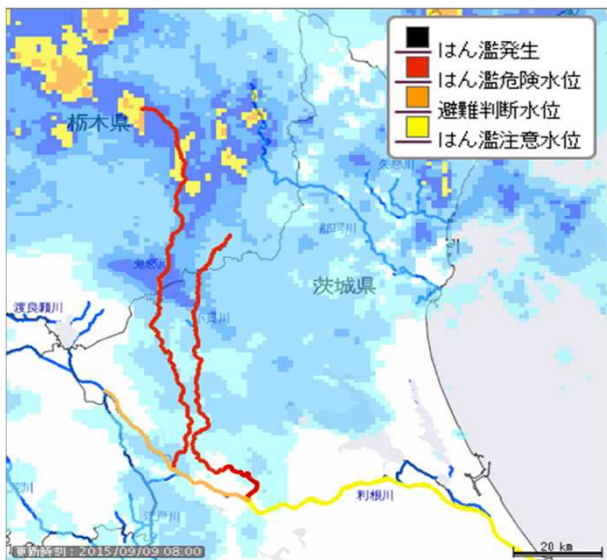
B: 災害情報我がことプロジェクト
～災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現～

R1.6.12 第1回協議会資料

地域のリスク情報を充実させるものとして、上流から下流まで連続して洪水危険度を把握し、水位の実況値や予測値を分かりやすく表示する「水害リスクライン」により地先毎の危険度情報を提供する。

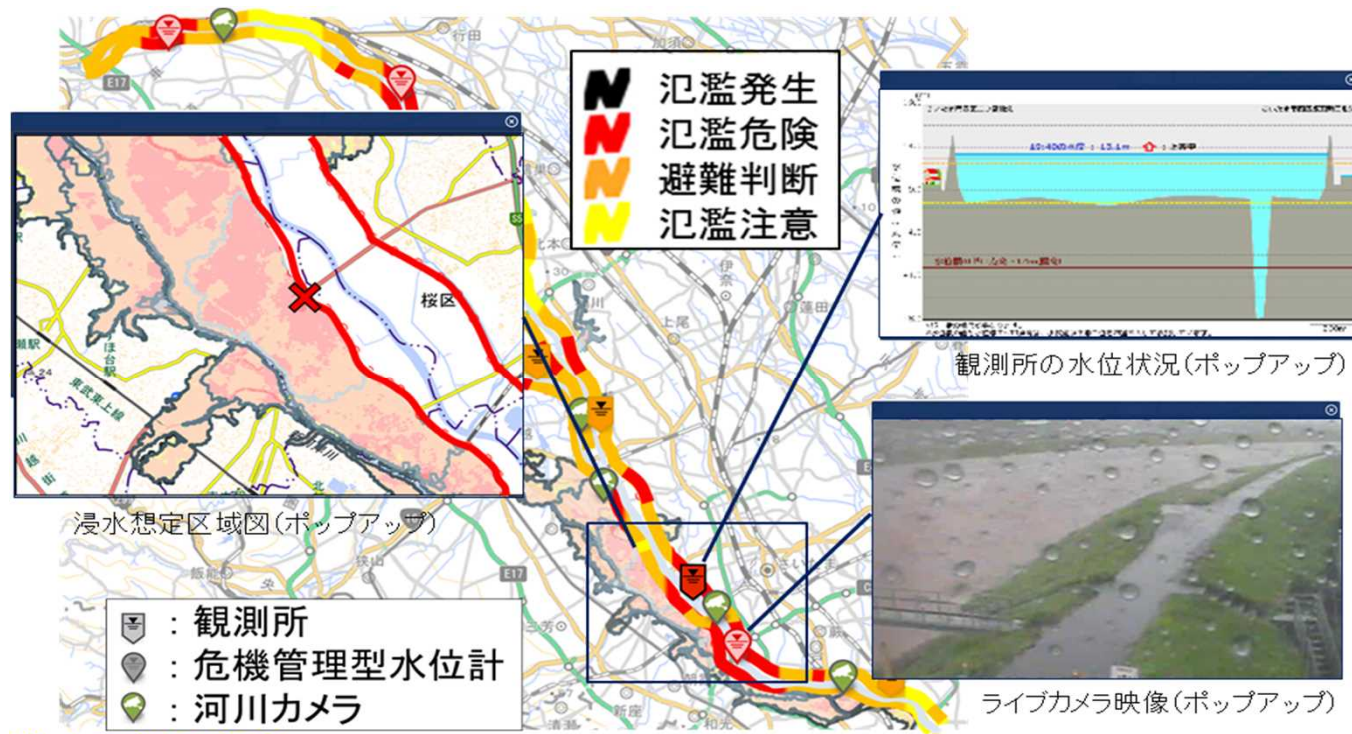
現行の洪水予報・危険度の表示

一連の区間の中で最も危険な場所にあわせて発令されているために、場所によっては、身近な地点の危険度や住民との切迫感とのずれが発生。



水害リスクラインを活用した洪水予報・危険度の表示

河川の区間毎や氾濫ブロック毎といったきめ細かな洪水情報等を実施するとともに、水位情報、カメラ画像、浸水想定区域などの情報との一元化



今後の予定

○6月より、近畿では由良川水系において、自治体向けに暫定運用開始。

○8月より、由良川水系の水位の実況値について、住民向けに配信開始予定。順次、他水系も配信予定。(年度内予定)

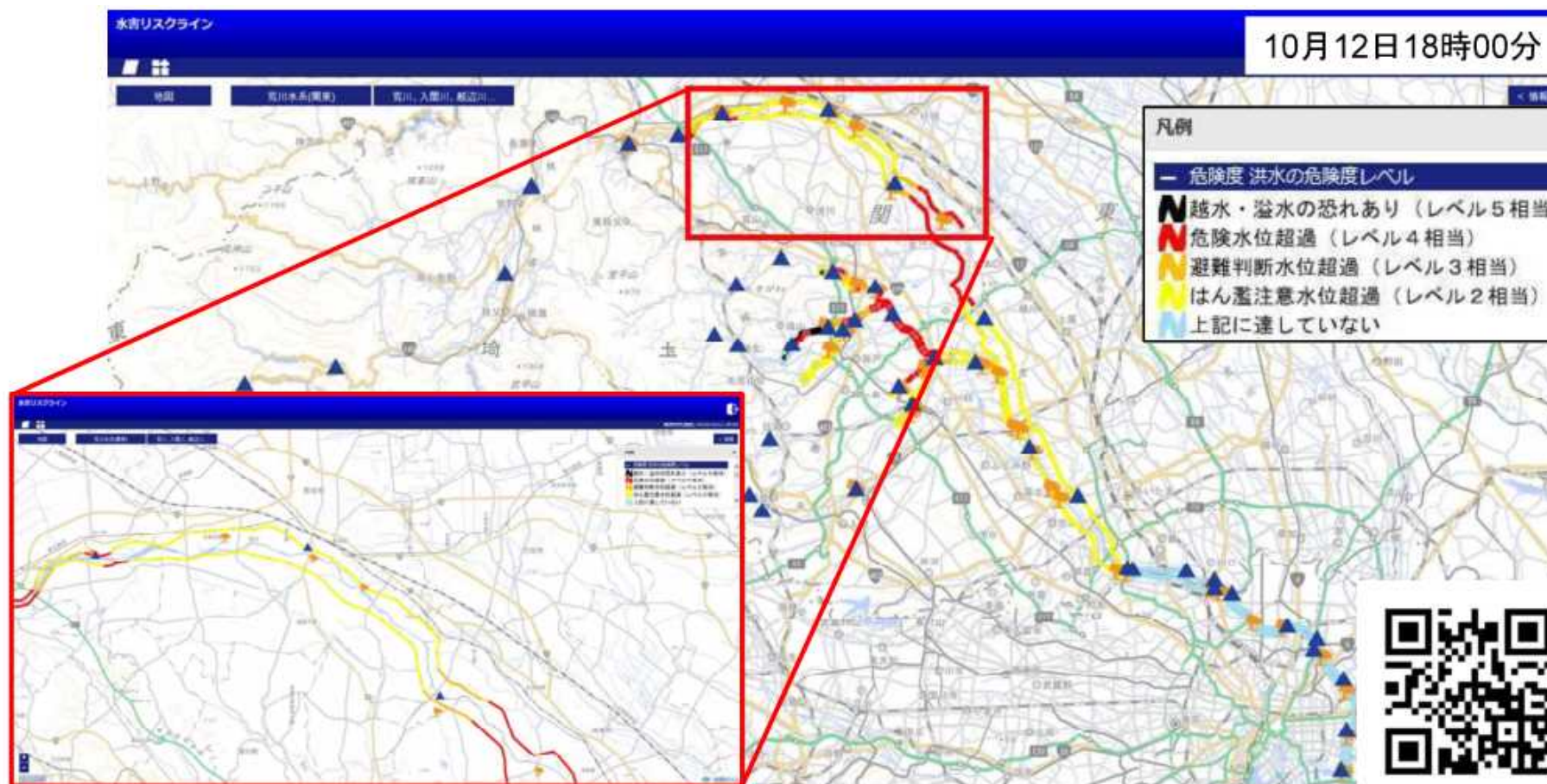
洪水予報の充実

これまでの3時間先の水位予測に加え、最高水位やその時間等の情報も提供するなど洪水予報の内容を充実

洪水の危険度、切迫性をわかりやすく提供することで、住民の避難行動が円滑化

○令和元年9月、近畿地方整備局管内の全10水系において、「水害リスクライン」による水位の実況値に基づく地先の危険度情報について、一般向けの提供開始。

(10水系:由良川、大和川、淀川、加古川、揖保川、円山川、紀の川、新宮川、九頭竜川、北川水系)



令和元年10月台風19号時の水害リスクライン表示状況(荒川水系)

今後の予定 ○次年度出水期に向けて、一般向けに提供を開始した「水害リスクライン」の機能や得られる危険度情報の見方について報道関係者と連携し住民への周知を図る。

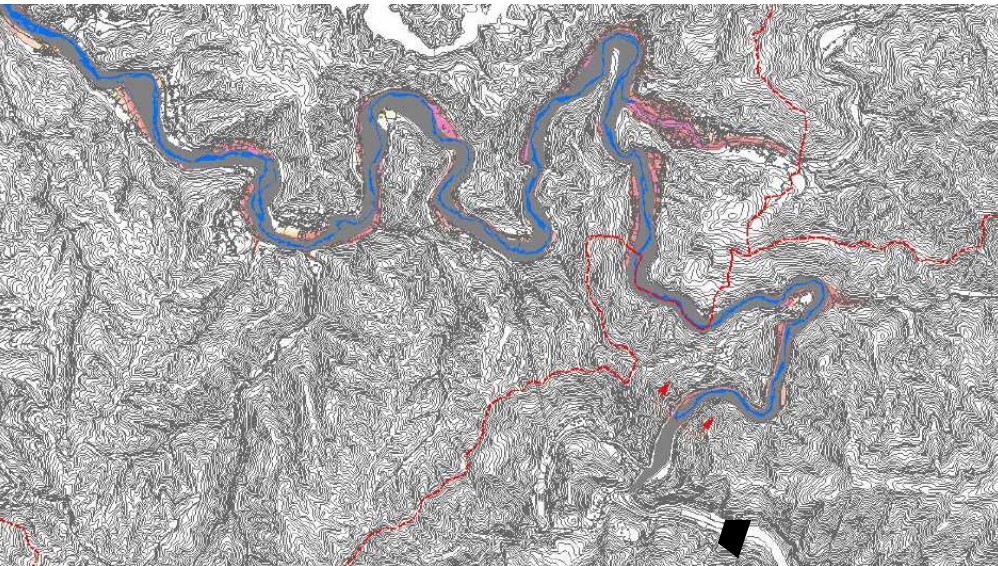
⑩⑪ダム下流部のリスク情報共有、ダム状況の情報提供

B: 災害情報我がことプロジェクト
 ~災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現~

R1.6.12 第1回協議会資料

⑩ダム下流部のリスク情報の共有

地域のリスク情報を充実させるものとして、ダム下流部において、想定最大規模降雨により当該河川が氾濫した場合の浸水想定図の作成・公表等を通じ、住民等に対して平常時からリスク情報を提供し、洪水時における住民等の円滑かつ迅速な避難の確保等を図る。



大滝ダム下流の浸水想定区域図

⑪ダムの状況に関する分かりやすい情報提供

ダム放流量や貯水池への流入量等の情報に加え、貯水位の状況、ダム下流河川の状況、カメラ映像等の情報をテレビ等のメディアを通じて住民に提供する。

Before (Screenshot of a basic data table)

ダム諸量表 (正時)		1/2		観測時刻: 2018年06月13日 18時00分	
ダム	真名川ダム	真名川水系			
流域面積	279.7 km ²	常時満水位	965.00 m	計画洪水流量	2700.00 m ³ /s
総貯水容量	1140000 m ³	第一期貯水位	948.00 m	計画最大放流量	500.00 m ³ /s
有効貯水容量	660000 m ³	第二期貯水位	937.00 m	洪水流量	400.00 m ³ /s
サーチャージ水位	965.00 m	最低水位	931.00 m	氾濫最大貯水量	15.00 m ³ /s

After (Screenshot of a user-friendly information page)

真名川ダム情報 12月31日15時40分

放流中 | ダムの体制 | 風水害体制(準備)

貯水位: 369.03 m

全流入量: 501.31 m³/s

全放流量: 13.21 m³/s

時間雨量: 20.1 mm

累加雨量: 45.6 mm

CCTVカメラライブ映像

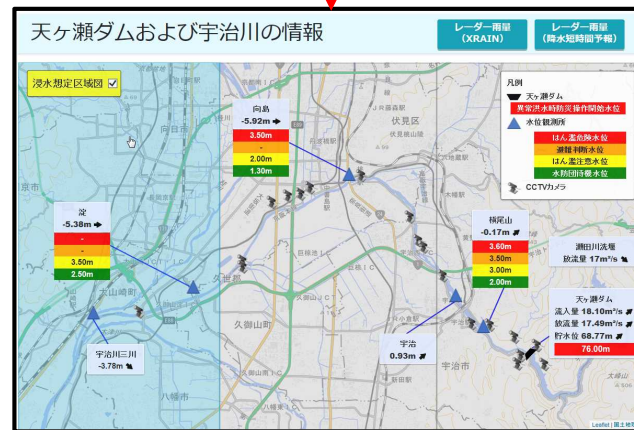
真名川ダムの情報ページ(※現在は自治体にのみ配信)

今後の予定

- ダム下流浸水想定区域図は、2ダム(天ヶ瀬、大滝)でHP公表済み。年度内に2ダム(九頭竜、真名川)について公表予定。
- 直轄ダムについて、異常洪水時防災操作に入る3時間前、1時間前、操作開始時に、当該ダムに関するNHK地方局にFAX,メールにて情報提供予定。
- 今後、ダムに関する情報を分かりやすく伝えられる情報ページを作成予定。

- ダム下流浸水想定区域図は、2ダム(九頭竜、真名川)について公表に向け準備中。
- 直轄4ダム(天ヶ瀬、九頭竜、真名川、大滝)について、ダム放流通知の提供開始に向けNHK地方局と調整中。
- 天ヶ瀬ダムでは、従来のダム放流量や貯水池への流入量等の情報に加え、貯水位の状況、ダム下流河川の状況に関する情報が分かりやすく伝えられるページを作成中。

淀川ダム統合管理事務所HP



- 今後の予定**
- 次年度出水期に向け、九頭竜ダム、真名川ダムのダム下流の浸水想定区域図を公表予定。
 - 次年度出水期に向け、直轄4ダム(天ヶ瀬、九頭竜、真名川、大滝)のダム放流通知をNHK地方局に提供予定。
 - 次年度出水期に向け、天ヶ瀬ダムでは新たな情報ページの運用開始予定。

⑯河川監視カメラ画像の提供によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信

C: 災害リアリティー伝達プロジェクト
 ~画像情報の活用や専門家からの情報発信など
 切迫感とリアリティーの追求~

R1.6.12 第1回協議会資料

リアリティーのある気象の状況や河川の状況を住民一人一人に伝達するため、河川監視カメラを活用し、通常の文字情報に加え、画像・映像によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信を行う。



水系	河川名	カメラ所在地	CCTV名称
由良川水系	由良川	京都府福知山市	猪崎
淀川水系	桂川	京都府京都市	渡月橋上流
	淀川	大阪府枚方市	淀川河川事務所2
	木津川	京都府八幡市	上津屋橋
	猪名川	大阪府池田市	小戸
	名張川	三重県名張市	名張大橋
	野洲川	滋賀県野洲市	野洲川水位流量観測所
	大和川水系	大和川	奈良県大和郡山市
	大和川	大阪府堺市	遠里小野
	円山川水系	円山川	兵庫県豊岡市
加古川水系	加古川	兵庫県小野市	大島
揖保川水系	揖保川	兵庫県宍粟市	山第二
紀の川水系	紀の川	和歌山県和歌山市	湊
新宮川水系	熊野川	和歌山県新宮市	熊野大橋
九頭竜川水系	九頭竜川	福井県福井市	福井市中角付近
北川水系	北川	小浜市高塚	小浜市高塚付近

近畿地方整備局河川部youtubeによる河川監視カメラ映像配信

河川監視カメラ映像配信箇所一覧

今後の予定

- 近畿地方整備局河川部のyoutube公式アカウント「国土交通省近畿地方整備局水災害予報センター」を開設予定。
- 当初は15河川×1箇所(5秒更新)で河川監視カメラ映像を配信予定。

○令和元年6月より、近畿地方整備局河川部YouTube公式アカウントにおいて、15河川(16箇所)で河川監視カメラ映像を配信開始。



【試験配信中】近畿地方整備局 主要河川映像16カ所【Live】

1人が視聴中



近畿地方整備局管内の主要河川カメラ映像を試験的に巡回Live配信中です。
各河川の個別画像は、近畿地方整備局河川部ホームページ <http://ur0.work/0la2>
より確認できます。(ただし、YouTubeではありません)
映像は、現在の河川状況です。

河川監視カメラ映像配信状況
(令和元年8月台風10号時:熊野川)



【試験配信中】近畿地方整備局 主要河川映像16カ所【Live】

2人が視聴中・ライブ配信開始日: 2019/10/09

47 likes, 6 comments, share, save, etc.

河川監視カメラ映像配信状況
(令和元年10月台風19号時:名張川)

近畿地方整備局
YouTubeサイト



今後の予定

- 令和2年3月より、河川等監視カメラ映像の配信箇所数を66箇所に拡大。(15河川:63箇所、1海岸:3箇所)
- これまでは1chで15河川をスクロール配信。今後は1ch に対し1河川(海岸)とし16ch(河川(海岸)別ch)に拡大。

⑱ 水害・土砂災害情報を適切に伝えるため専門家による解説を充実

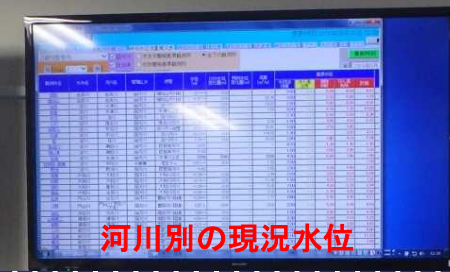
R1.6.12 第1回協議会資料

国土交通省職員など普段現場で災害対応に当たっている専門家がリアルタイムの状況をテレビやラジオなどのメディアで解説し、状況の切迫性を直接住民に伝える。



国土交通省職員による解説事例
 (平成28年台風10号(平成28年8月30日 放映))

近畿地方整備局 専門家による解説デモ状況



今後の予定

- 今年後の出水期より、国交省職員が専門家として、リアルタイムの河川状況や切迫性を直接住民に伝えるために、NHK大阪放送局と連携して、解説報道を実施。
- 直轄河川において、「避難判断水位を超過し、さらに水位上昇が見込まれる状況において実施予定」。河川の水位予測情報、CCTV画像等を用いて解説。

- 令和元年8月台風10号の洪水時において、NHK大阪放送局と連携して、河川監視用カメラ等を活用したリアルタイムの河川情報等を用いた専門家による解説を2回実施。(8月15日 14:40～,18:20～)
- 令和元年度、気象台との共同記者会見を2回実施。(台風10号、台風19号)



専門家による解説の放映状況
(令和元年8月台風10号)



気象台との共同記者会見の状況
(令和元年10月台風19号)

今後の予定

- 令和2年度においても、引き続き近畿地方整備局にて解説報道を実施。
- 近畿地方整備局と大阪管区気象台との共同会見について、「実施の目安」を報道関係者に情報提供。

②0 緊急速報メールの重要性の住民への周知

D: 災害時の意識転換プロジェクト
～災害モードへの個々の意識を切り替えさせる
トリガー情報の発信～

R1.6.12 第1回協議会資料

緊急速報メールを受信した際に適切な行動をとることができるよう、緊急速報メールは「生命に関わる緊急性の高い情報」であることをテレビやラジオ等のメディアを通じて周知する。

「生命に関わる緊急性の高い情報」を、特定のエリアの対応端末に配信するもの。

受信した場合は、防災無線、テレビ、ラジオ等を活用し、お住まいの自治体の指示に沿って落ち着いて行動してください。

■ 緊急速報メールイメージ

① 河川氾濫のおそれ

【見本】

(件名)
河川氾濫のおそれ

(本文)
警戒レベル4相当

こちらは国土交通省〇〇地方整備局です

内容: 〇〇川の〇〇(〇〇市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位に到達しました

行動要請: 防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります

(国土交通省)

②- i 河川氾濫発生
(河川の水が堤防を越えて流れ出ている時)

【見本】

(件名)
河川氾濫発生

(本文)
警戒レベル5相当

こちらは国土交通省〇〇地方整備局です

内容: 〇〇川の〇〇〇〇〇〇〇(〇岸、〇側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています

行動要請: 防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります

(国土交通省)

■ 広報誌への周知イメージ

洪水情報が**緊急速報メール**で発信されます！

国が管理する●●川で、川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする防災気象情報が自動配信されます。

緊急速報メールが届いたら、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

洪水情報の緊急速報メール（プッシュ型配信）のイメージ

今後の予定

○6月以降、各市の広報誌への掲載や各メディアを通じた周知（協力依頼事項）

○令和元年6～10月、緊急速報メールの重要性に関する情報などについて、21市町村の広報誌において掲載。
 掲載市町村（大阪府寝屋川市、守口市、茨木市、島本町、松原市／兵庫県豊岡市／京都府城陽市、木津川市、和束町、福知山市／奈良県三宅町、三郷町、川西町／滋賀県湖南市、守山市、栗東市／和歌山県紀の川市、かつらぎ町／福井県永平寺町、小浜市、坂井市）

河川管理者（国）、気象庁
 住民の皆さん
 洪水情報
 緊急速報メール
 携帯電話会社

野洲川の洪水情報が緊急速報メールで発信されます
 国が管理する野洲川で、川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする防災気象情報が自動配信されます。

緊急速報メールが届いたら、本市からの避難情報を確認するとともに、各自安全を確保するなど、適切な防災行動をとってください。

野洲川の洪水情報が緊急速報メールで発信
 パソコンや携帯から防災気象情報やリアルタイム河川情報などを調べることができます。

6月から水害・土砂災害情報統合ポータルサイトを開設しました。風水害などの有事の備えとしてお役立てください。

水害・土砂災害情報統合ポータルサイト（https://www.river.go.jp/portal/）
 川の防災情報などは、左記のとおり

川の水位情報
 川の防災情報
 ハザードマップポータルサイト

パソコンやスマートフォンで検索できます

国土交通省琵琶湖河川事務所
 調査課 ☎546・0844

滋賀県湖南市広報誌（令和元年9月）

野洲川の洪水情報を緊急速報メールで発信

洪水情報を緊急速報メールでお知らせします！

紀の川の氾濫の危険性が高まった時、その周辺にいる人に氾濫の危険をお知らせする緊急速報メールが自動配信されます。緊急速報メールが届いたら、市からの避難情報を確認するとともに、各自で安全確保を図るなど、適切な防災行動をお願いします。

パソコンや携帯から防災気象情報やリアルタイム河川情報などを調べることができます。くわしくは、水害・土砂災害情報統合ポータルサイト（https://www.river.go.jp/portal/）を確認ください。

【問い合わせ】危機管理消防課（Tel. 77・2511 本庁3階）



和歌山県紀の川市広報誌（令和元年8月）

洪水情報が緊急速報メールで自動発信！

国が管理する紀の川で、川が氾濫する可能性が高まった時に、その周辺にいる方に氾濫の危険をお知らせする防災気象情報が自動発信されます。緊急速報メールが届いたら、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自、安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

パソコンや携帯から防災気象情報やリアルタイム河川情報などを調べることができます。6月3日（月）より、「水害・土砂災害情報統合ポータルサイト」を開設しました。風水害などの有事の備えとしてお役立て下さい。

※川の防災情報などについては、次のとおり

雨量、川の水位、河川カメラ画像を確認できます。住民の方々が自ら氾濫の危険性を知り、的確な避難行動に役立てて下さい。	身の回りでどんな災害が起こりうるのか、調べることができます。
川の防災情報	川の水位情報
ハザードマップポータルサイト	

問い合わせ 国土交通省和歌山河川国道事務所（☎073-4402-0267）

和歌山県かつらぎ町広報誌（令和元年8月）

今後の予定

○次年度出水期に向けて、引き続き、各市町村の広報誌への掲載や各メディアを通じた周知。

R1.6.12 第1回協議会資料

②新聞等の紙メディアとネットメディアの連携

台風接近時等のタイミングで、避難行動を解説する記事の掲載と合わせて、二次元コードを新聞紙面に表示して災害情報サイトにリンクさせるなど、紙面からネット情報に導く。

③テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導

災害時に、災害情報サイトへリンクする二次元コードをテレビ画面等に掲載することで、住民が容易にネット上の災害情報ページにアクセスして必要な情報をシームレスに取得できる環境を構築する。

④様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用

各メディアの災害報道において、行政機関の災害情報サイトを活用してもらうとともに、各メディアのホームページ等においても、災害情報サイトへのリンクを掲載してもらうなど、災害情報の相互活用を促進する。



今後の予定

- 「“気象”×“河川”情報マルチモニタ、ハザードマップポータルサイト、河川の水位情報」等の二次元コードや防災情報に関するリンク集について、解説文と合わせて配布(6月予定)
- 配布以降、台風接近時の避難行動の解説記事、災害時のテレビ画面等に二次元コードを掲載。(協力依頼事項)

○令和元年10月、災害情報サイトにリンクする二次元コードを5新聞社において掲載。

掲載社(産経新聞、神戸新聞、奈良新聞、京都新聞、福井新聞)

○令和元年8月台風10号では、NHK大阪放送局の報道番組において「川の防災情報」HPを紹介。

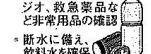
超大型台風 西日本直撃

土砂災害・河川の氾濫警戒

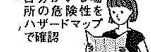
台風への備えポイント
窓や雨戸は施設し、必要に応じて補強



倒潰や排水口は掃除し、水はけをよくする



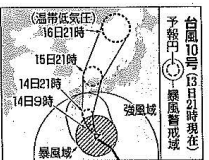
倒潰や排水口は掃除し、水はけをよくする



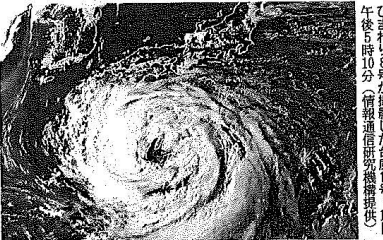
倒潰や排水口は掃除し、水はけをよくする

情報収集 早めに避難を

「自身がいる場所が何の最悪な状況になるかを想定し、早めに避難する」とが、記者会見で求められた。気象庁によると、東日本 空気が流れ込み、大気の状態が不安定となり、大雨の恐れがある。西日本の太平洋側に台風10号の中心が近づき、14日夜から猛烈な雨が降り、土砂災害や河川の氾濫警戒を呼びかけている。



時間帯	13日 12-18	13日 18-24	14日 0-6	14日 6-12	14日 12-18	14日 18-24	15日 0-6	15日 6-12
近畿								
中国								
四国								
近畿中国四国各府県								
近畿中国四国各府県								
近畿中国四国各府県								



情報提供されている主なQRコード

- 「気象」×「水害・土砂災害」情報マルチモニタ
- 防災情報提供センターサイト
- 川の防災情報サイト

QRコード 災害・防災情報

国土交通省は住民が災害・防災情報を入手しやすくなるため、スマートフォンなどで読み込める情報提供サイトにアクセスできる2次元バーコード(QRコード)を提供している。

国土交通省は住民が災害・防災情報を入手しやすくなるため、スマートフォンなどで読み込める情報提供サイトにアクセスできる2次元バーコード(QRコード)を提供している。

台風10号に備えて、

防災情報は「あなた」へのメッセージです。

大雨時に発表される防災情報は、「あなた」を守る情報です。積極的な活用と、早めの行動を!

自宅は安全な場所? わがまちハザードマップ

現在の河川情報を確認 川の防災情報

掲載事例(京都新聞 10/3 掲載)

6:23

新宮川水系 熊野川 右岸

台風10号 河川への影響は

国土交通省 河川カメラ 中継

国土交通省 川の防災情報

www.river.go.jp/

和歌山県新宮市船町 船町第2樋管

NHK大阪放送局(8月15日)

産経新聞(8月14日)

今後の予定 ○次年度出水期に向けて、引き続き、台風接近時の避難行動の解説記事、災害時のテレビ画面等に二次元コードを掲載。

②⑧ SNS公式アカウントを通じた情報発信の強化

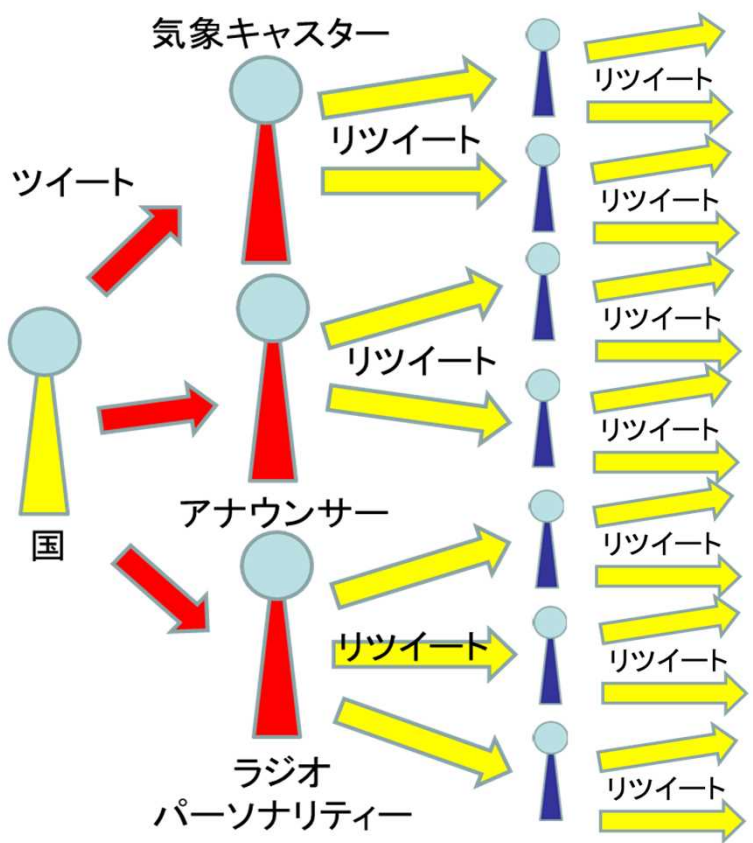
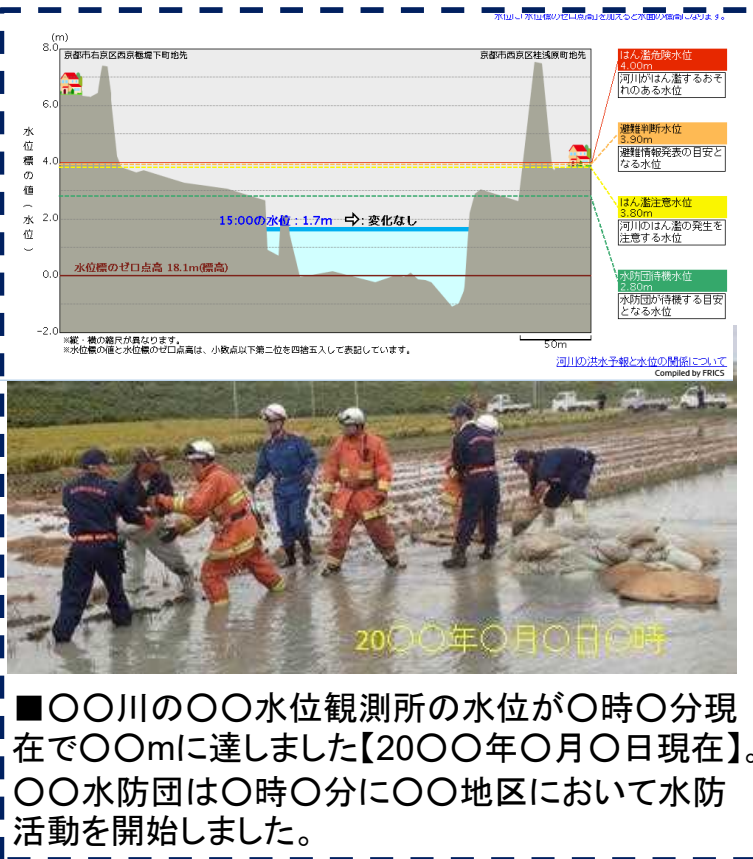
R1.6.12 第1回協議会資料

②⑥ 行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化

行政機関がTwitter、LINE等のSNS上の公式アカウントを積極的に活用した情報発信を行うことで、信頼性の高い災害情報を利用者にリアルタイムで提供する。また、SNSメディアとの連携により行政職員に対する研修等を実施し、より効果的な公式アカウントの運営を促進する。

②⑧ SNS等での防災情報発信及びリツイート

気象キャスター、ラジオパーソナリティー、アナウンサー等が、公式アカウントのツイートに対して積極的なリツイートを実施することで、発信元が確かな災害情報の拡散を図る。



今後の予定

- 6月17日、近畿地方整備局河川部のTwitter公式アカウント「@mlit_kinki_riv」を開設予定。
- 整備局体制状況、厳しい状況となっている河川状況、ダム の放流状況、被害の発生状況、対応状況等についてツイート。
- 関係メディアによる公式アカウントのフォロワー登録および積極的なリツイートにより、信頼性の高い災害情報を利用にリアルタイムに提供。(協力依頼事項)

Twitter配信イメージ例

リツイートで多くのフォロワーに情報が拡散

○令和元年6月より、近畿地方整備局河川部及び各事務所にて順次、公式Twitterアカウントを開設し、災害に関する注意喚起、防災情報・カメラ映像などの防災情報を発信開始。

国土交通省 近畿地方整備局 河川部
@mit_kinki_riv

国土交通省近畿地方整備局河川部の公式アカウントです。わたし達の管理する河川を中心に「川の防災情報」や「川にまつわるイベント情報」を発信します。ご意見等は公式HPへお願いします。

大阪府中央区大手前1-5-44
kkr.mit.go.jp/river/index.ht...
2019年6月に登録

ツイート ツイートと返信 メディア

国土交通省 近畿地方整備局 河川部さんがリツイート
国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所 @mit_kinokawa · 5時間
【注意 大滝ダム・猿谷ダム 放流中】
台風10号も通過し、雨も上がりましたが、大滝ダム、猿谷ダムは放流中ですので、絶対に川に近づかないようにお願いします。

国土交通省 近畿地方整備局 河川部さんがリツイート
紀南河川国道事務所 @mit_kinan · 9時間
高岡水位観測所で計画高水位を超えています。
16日05時00分時点
現在: 5.83m

近畿地方整備局河川部 公式Twitter
(令和元年8月台風10号)

紀南河川国道事務所 @mit_kinan

2019年8月15日、熊野川の成川水位観測所の水位が9時40分時点で2.90mとなりました。そのため、紀南河川国道事務所では9時40分に水防警報（準備=「水防機関は準備してください。」）を発令しました。対象地域等の詳細は、「川の防災情報」で確認して下さい。
river.go.jp/portal/#80
#台風10号

18:25 · 2019年8月14日

災害に関する注意喚起
(令和元年8月台風10号)

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 @mit_kinki_riv · 2019年10月11日

【「名張」遊離判断水位超過（13：30）】名張川の名張観測所の水位が遊離判断水位（警戒レベル3；遊離準備(高齢者等避難開始)相当)に達し、今後更に水位が上昇する見込みです。市町村から発令される遊離情報も確認しつつ、各自適切な防災行動を取ってください。

10月12日 13時30分

大宇下排水箱411番が33番の2池先まで
人字下池倉下堰内1186池先まで
室生区大野1469番地先
室生区大野3846番地先

二重県名張市黒田 名張大橋

災害に関する注意喚起
(令和元年10月台風19号)

近畿地方整備局

近畿地方整備局	琵琶湖河川事務所	大戸川ダム工事事務所
福知山河川国道事務所	淀川河川事務所	大和川河川事務所
豊岡河川国道事務所	姫路河川国道事務所	播磨川河川事務所
六甲砂防事務所	紀の川ダム統合管理事務所	和国山河川国道事務所
紀南河川国道事務所	福井河川国道事務所	足羽川ダム工事事務所
木津川上流河川事務所	淀川ダム統合管理事務所	九頭竜川ダム統合管理事務所
紀伊山系砂防事務所		

近畿地方整備局管内 SNS一覧

SNS一覧サイト

今後の予定

○次年度出水期に向けて、引き続き、関係メディアによる公式アカウントのフォロワー登録および積極的なリツイートにより、信頼性の高い災害情報をリアルタイムに提供。